



中国のプロレタリア

文化大革命

(第十集)

北京 外文出版社

毛主席のことば

マルクス主義の道理は、数かぎりなくあるが、つきつめてみると、「反逆には道理がある」の一語につきる。……そこで、この道理によって、反抗し、闘争し、社会主義を実現するのである。

「延安各界のスターリン六十歳生誕祝賀大会における講話」

中国のプロレタリア文化大革命

(第十集)

外文出版社

北京

目次

中国共産党中央委員会、國務院、中国共産党中央委員会軍事委員会、 中国共産党中央委員会文化革命小組から上海市の各革命造反組織にあてた祝電……………	1
革命に力をいれ、生産をうながし、ブルジョア反動路線の新たな反撃を徹底的に粉碎しよう……………	3
——全上海市の人民に告ぐる書	
緊急通告……………	9
上海労働者革命造反総司令部およびその他三十一の革命的大衆組織……………	9
毛主席へのあいさつの電報……………	15
上海および各地の上海駐在革命造反組織の、中央からの祝電慶祝、ブルジョ ア反動路線の新たな反撃徹底的粉碎総決起大会（一九六七年一月十二日）……………	15
経済主義に反対し、ブルジョア反動路線の新たな反撃を粉碎しよう……………	18
……………	
『人民日報』『紅旗』社説（一九六七年一月十二日）……………	18
プロレタリア革命派は連合しよう……………	25
……………	
『紅旗』評論員……………	25

中国共産党中央委員会、 国務院、
中国共産党中央委員会軍事委員会、
中国共産党中央委員会文化革命小組から
上海市の各革命造反組織にあてた祝電

上海労働者革命造反総司令部など三十二の革命的大衆組織

あなたがたが一九六七年一月九日に発した「緊急通告」はたいへんりっぱなものです。あなたがたが提起した方針ととった行動は、まったく正しいものです。

あなたがたは、毛沢東思想の偉大な赤旗を高くかかげています。あなたがたは、毛主席の著作を実際と結びつけて学び運用了した模範です。

あなたがたは、毛主席に代表されるプロレタリア革命路線の側に断固として立っています。あなたがたは、ときをうつつさずブルジョア反動路線の新たな反攻の陰謀を見破り、あばきだし、それに力強い反撃をくわえましました。

あなたがたは、プロレタリアート独裁を堅持し、社会主義の大方向を堅持して、反革命修正主義の経済主義に反対する戦闘任務をうち出しました。

あなたがたは、毛主席の提起した「革命に力をいれ、生産をうながす」という方針にもとづいて、正しい政策を制定しました。

あなたがたは、プロレタリア革命派組織の大連合を實行して、すべての革命勢力を結集する核心となり、プロレタリアート独裁の命運、プロレタリア文化大革命の命運、社会主義經濟の命運を、みずからの手にしっかりと握りました。

あなたがたのこの一連の革命的行動は、全国の労働者階級と勤労人民のために、また、すべての革命的大衆のために、輝かしい手本をうち立てました。

われわれは、全国の党、政府、軍隊、民間などの各界に、また、全国の労働者、農民、革命的學生、革命的知識人、革命的幹部に、上海市の革命造反派の経験を学び、一致した行動をおこして、ブルジョア反動路線の新たな反撃を撃退し、それによってプロレタリア文化大革命を、毛主席に代表されるプロレタリア革命路線にそつて勝利のうちに前進させるよう呼びかけます。

中国共産党中央委員会
国 務 院

中国共産党中央委員会軍事委員会
中国共産党中央委員会文化革命小組

一九六七年一月十一日

毛主席はわれわれにつきのようになにを教えている。「大局に心をくばるよう提唱しなくてはならない。一人ひとりの黨員、それぞれの局部の仕事、一つひとつの言論または行動は、いずれも全党の利益を出発点とすべきであり、この原則にそむくことは絶対にゆるされない。」

「党の作風を整えよう」

革命に力をいれ、生産をうながし、

ブルジョア反動路線の新たな反撃を徹底的に粉碎しよう

——全上海市の人民に告ぐる書

『人民日報』編集者のことば——上海『文匯報』が一月五日に発表した「全上海市の人民に告ぐる書」は、きわめて重要な文献である。この文献は毛主席に代表されるプロレタリア革命路線の偉大な赤旗を高くかかげ、ひきつづきブルジョア反動路線に猛烈な反撃をくわえる突撃ラッパを吹きならした。この文献は、革命に力をいれ、生産をうながす、という毛主席の偉大な呼びかけに断固こたえて、プロレタリア文化大革命のなかで当面カギとなつていゝ問題を提起した。これはたんに上海市の問題であるばかりでなく、全国的な問題でもある。

上海市の革命的勢力の成長にともなつて、面目をまったく一新した、革命的な『文匯報』と『解放日報』があらわれた。これはブルジョア反動路線に反対するプロレタリア革命路線の勝利の産物である。これはわが国のプロレタリア文化大革命の発展史における大きなできごとである。これは大革命である。この大きなできごとはかならず、華東全地区と、全国の各省、各市のプロレタリア文化大革命運動の発展に、きわめて大きな促進的役割を果たすであろう。

偉大なプロレタリア文化大革命が、毛主席に代表されるプロレタリア革命路線にみちびかれて、数ヶ月にわたってくりひろげできたブルジョア反動路線批判の大衆運動は、すでにきわめて大きな勝利をおさめている。われわれは勝利の凱歌のあがるなかで一九六七年を迎えた。「人民日報」、「紅旗」誌は元旦の社説で、「一九六七年は全国的規模で全面的に階級闘争がくりひろげられる年となるであろう。一九六七年は、プロレタリアートがその他の革命的な大衆と連合して、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派と社会の妖怪変化にたいして総攻撃をくりひろげる年となるであろう。一九六七年は、ブルジョア反動路線がさらに深くつつこんで批判され、その影響が一掃される年となるであろう。一九六七年は、闘争、批判、改革が決定的な勝利をおさめる年となるであろう」と指摘している。それはつまり、一九六七年はブルジョア反動路線が全線にわたって崩壊し、徹底的に瓦解する年となり、プロレタリア文化大革命が決定的な、偉大な勝利をおさめる年となるであろう、ということである。

上海市の広範な革命的大衆は、上海地区の党内の一握りのものが実行してきたブルジョア反動路線を批判する闘争のなかでも、初歩的な勝利をおさめ、この闘争をより深く、より広い新しい段階におしすすめている。

われわれ上海市の工場のプロレタリア文化大革命の大衆運動はいま、なにもものをも圧倒するすさまじい勢いで、あらゆる阻害力をつきやぶり、怒とつのように発展している。われわれ革命造反派の労働者は、毛主席の話をもちともよく聞き、毛主席がみずからうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」方針を断固として実行するものである。毛主席は「政治工作はすべての経済工作の生命線である」とわれわれに教えている。プロレタ

リア文化大革命をりっぱにおしすすめなければ、われわれの生産は方向を見失い、資本主義の方向に滑りこんでしまう、ということをわれわれ革命造反派はよく知っている。プロレタリア文化大革命のなかで、われわれが身をもって経験している事実は、プロレタリア文化大革命をりっぱにおしすすめてはじめて、生産をいっそう大きく発展させることができるということをますます立証している。文化大革命を生産の発展と対立させる見方はあやまつている。

しかし、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派とブルジョア反動路線をかたくなに固持しているものは、プロレタリア文化大革命をこのうえなく敵視しており、かれらは百方手をつくして、毛主席のうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」方針に対抗している。かれらの陰謀的・奸計的・手口はだいたいつぎのような点にあらわれている。

運動の初期に、かれらは「生産に力をいれる」ことを口実にして革命をおさえつけ、革命に力をいれることに反対した。そして、われわれ革命造反派の労働者が革命に立ちあがって、ブルジョア反動路線を批判しようとする、かれらは生産任務をもちだして労働者に圧力をかけ、われわれに「生産破壊」という大きなレッテルをはりつけたのである。かれらはほんとうに「生産に力をいれ」ようとしていたのだろうか。そうではない。かれらは自分たちの地位を守るために、われわれが革命をおこなうのをはばもうとしたのである。われわれはかれらの陰謀・奸計をあばき出し、勇敢に立ちあがって造反を決行した。

そこで、かれらは、こんどは別の手口をもてあそび、きわめて「左」翼的な姿で、聞こえのよい革命的言辭を使つて、かれらにだまされている多くの労働者赤衛隊隊員を扇動し、北上「告訴」の名目のもとに、生産を破壊

し、交通輸送を破壊して、プロレタリア文化大革命を破壊し、プロレタリアート独裁を破壊するこれらの目的を達しようとした。最近では、さらに一握りの反動的な手合いは給水中止、送電停止、交通機関の運行停止をひそかに画策している。このような反動の手合いにたいして、われわれはぜびともかれらをつまみ出し、プロレタリアート独裁をおこなって、きびしい懲罰をくわえなければならず、けつしてかれらの犯罪的陰謀を実現させてはならない。

革命的労働者の同志のみなさん！ 緊急に行動をおこそう。毛主席のうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」方針を断固として実行しよう。そして、われわれ革命造反派の労働者は「革命に力をいれ、生産をうながす」模範とならなければならない。われわれは革命に力をいれる前衛、中核にしなければならないばかりでなく、生産をうながす前衛、中核にもならなければならない。わが上海は全国最大の工業生産都市であり、国家の全経済生活のなかできわめて大きな役割を果たしている。ところが、最近、数多くの工場で、一部のあるいは大部分の赤衛隊員が生産を停止し、生産の持場を離れるという現象があらわれているが、これは革命に力をいれ、生産をうながすという中央の規定に真っ向からそむき、人民の生活と国民経済建設の発展に直接影響をおよぼしている。われわれの革命造反派の労働者は毛主席の教えをしつかりと肝に銘じ、この逆流をくい止め、高度の革命的責任感を發揮し、きわめて困難な条件のもとで、全工場の生産をになつて立ち、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派に強力な打撃をあたえ、生産を破壊して革命に打撃をあたえようとするかれらの大陰謀を粉碎した。これはひじょうに正しい行動である。これはひじょうにりつぱな行動である。われわれ革命造反派の全同志はかれらに学ばなければならない。毛主席は、「およそ敵が反対するものは、われわれの支持すべきものであり、およそ敵が支持するものは、われわれの反対すべきものである」とわれわれに教えている。われわれ革命造反派の労働者には気骨があり、決意があり、力がある。われわれは、かならず革命と生産をいつそうりつぱにおこなって、毛主席のうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」という偉大な呼びかけを実現することができる。

労働者赤衛隊の、広範な、革命をもとめる階級的兄弟のみなさん！ 「革命に力をいれ、生産をうながす」は、毛主席がうち出した方針であり、党中央が一再ならず強調している方針であり、またプロレタリア文化大革命の徹底的遂行を保證する重要な方針である。この方針を擁護するか擁護しないか、実行するか実行しないかは、原則的問題であり、重大な是非の問題である。あなたたちが、かれらに扇動されて生産の持場から離れることは、いったいだれにとって有利だろうか。あなたたちのこのような行動は、いったいだれをよろこばせ、だれを悲しませているだろうか。われわれは、あなたたちが毛主席の話聞き、この重大な原則的問題で、かならず目を大きく見ひらき、是と非をはつきり見分けて、これ以上だまされることなく、はやく目ざめて、生産の持場にたちもどり、プロレタリア革命路線にたちもどるよう望んでいる。われわれ革命造反派の同志たちはかならず、あなたたちが帰ってきて、われわれとともに革命をやり、ともに生産をりつぱにおこなうのを、熱情をこめて歓迎する。われわれはけつしてあなたたちを責めたりはしない。なぜなら、われわれはみな親しい階級的兄弟であり、あなたたちのなかの圧倒的多数はブルジョア反動路線の害毒をうけた人であり、資本主義の道をあゆむ党内の実権派と、かたくなにブルジョア反動路線を実行するものにだまされている革命的大家だからである。

全市のすべての革命的學生と機関の革命的幹部のみなさん！ われわれは広範な革命的労働者とかたく結びつ

き、毛主席のうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」方針を断固としてつらぬくために、宣伝と闘争を広範にくりひろげて、いっそう断固としてブルジョア反動路線にはげしい砲火をあびせ、ブルジョア反動路線のあらゆる新たな反撃をたたきつぶし、工場でのプロレタリア文化大革命を新しい高まりにおしすすめようではないか。

偉大な毛沢東思想の無限の光に照らされて、未来を展望するならば、革命の前途はさん然とかがやいている。われわれ労働者階級、貧農・下層中農、すべての勤労者は、革命的學生、革命的知識人、革命的幹部と連合して、ともに努力し、肩を並べてたたかい、勝利に乗じて前進し、プロレタリア文化大革命を最後までおしすすめよう。

偉大なプロレタリア文化大革命万歳！

われわれの心のなかの赤い太陽、もつとももつとも偉大な指導者毛主席万歳！ 万歳！ 万万歳！

上海労働者革命造反総司令部

およびその他十の革命的大衆組織

一九六七年一月四日

毛主席はわれわれにつきのように教えている。「およそ敵が反対するものは、われわれの支持すべきものであり、およそ敵が支持するものは、われわれの反対すべきものである。」

「中央通信社、掃蕩報、新民報の三記者との談話」

『解放日報』の編集者のことば——上海労働者革命造反総司令部などの革命造反派の諸組織は、「全上海市の人民に告ぐる書」の発表につづいて、また「緊急通告」を發した。この通告はきわめて重要である。われわれはもつとも断固たる支持を表明するものである。この通告は、プロレタリア文化大革命における当面の重大な問題を指摘している。つまり、資本主義の道をやめむ党上海市委員会内部の一握りの実権派とブルジョア反動路線をかたくなに固持しているごく少数のものは、いま、新しい口口をもてあそんで、プロレタリア文化大革命を破壊し、毛主席の革命路線に対抗し、毛主席のうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」方針に対抗するとともに、物質的刺戟で大衆の革命的意志をむしばもうとしている。革命造反派の同志と広範な革命的大衆は、いちはやくこの大陰謀を見破り、この大陰謀を粉碎した。これは、毛沢東思想のいま一つの偉大な勝利である。

経済主義、物質的刺戟は、徹頭徹尾、反革命修正主義のしるものである。毛沢東思想で武装された広範な革命的大衆は、絶対にこのようなガラクタを必要としない。かれらは、プロレタリア文化大革命とは、ブルジョア思想をほろぼし、プロレタリア思想をおこし、「私」をうち破り、「公」をうち立て、人間の魂を改造し、人間の思想の革命化を実現し、修正主義の根を抜き去って、社会主義制度を強固にし、発展させるものにほかならない、ということをついにわきまえている。「緊急通告」が提起した十項目の意見は、まさに革命的大衆の共通のねがいを反映したものであり、プロレタリアートの最高の利益を代表したものであり、ブルジョア反動路線の新たな反撃にたいして、ふたたび強力な打撃をくわえたものである。それぞれの関係部門は、断固それをつらぬき、しんげんに実行しなければならない。

いま、上海のプロレタリア文化大革命が二つの路線の決戦にはいつているとき、また、ブルジョア反動路線をかたくなにおしすすめている党上海市委員会が打倒されようとしているとき、資本主義の道をやめむ党内の一握りの実権派はまたも、新しい陰謀をもてあそんでいる。かれらは、社会の資本主義勢力と結託して、経済的福祉の問題で闘争の大方向をそらし、大衆をそそのかして大衆とたたかわせ、工場の操業停止、鉄道輸送の中断、公路交通の渋滞をひきおこし、はては港湾労働者をそそのかして作業をやめさせ、港湾業務に影響をおよぼし、わが国の国際的信望を傷つけている。かれらは、ほしのままに国家の財産を濫費し、勝手に賃金や福祉金を増額し、みだりに各種の補助金を支給し、大衆を扇動して強引に公共の建物を占拠させた。これが、党上海市委員会の実行しているブルジョア反動路線の新たな形態である。

資本主義の道をやめむ党内の一握りの実権派がこのような卑劣で陰險な手段をとっているのは、つぎのような目的を達しようとするためにほかならない。それは、第一に、生産を破壊し、交通輸送を中断し、国家の経済と人民の生活に危害をおよぼすことによつて、毛主席に対抗し、党中央に対抗し、党中央委員会文化革命小組に圧力をくわえて、プロレタリア文化大革命破壊の目的を達しようとしていることであり、第二に、経済的福祉の問題を利用して闘争の大方向をそらし、厳肅な政治闘争を経済闘争の邪道に引きこむとともに、物質的利益によつて大衆の革命的意志をむしばみ、平和的転化をおしすすめ、ブルジョア思想をはらんさせて、災をもたらそうとしていることである。

このため、われわれは党上海市委員会にきびしく警告する。生産の破壊、交通輸送の中断、賃金・福祉金の増額などによつて闘争の視線をそらすいかなる陰謀も、ぜつたいに成功はしない、と。毛沢東思想で武装された革命造反派は、断固としてこの陰謀をあばき出し、断固としてブルジョア反動思潮の攻撃を撃退するのである。わ

れわれは、毛主席がうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」方針を断固としてつらぬきとおし、一方ではプロレタリア文化大革命に積極的に参加し、他方では生産と建設の持場を固守し、八時間労働制を堅持し、生産計画の完成と超過完成につとめるとともに、製品の高度の質をめざして努力する。われわれは、広範な革命的労働者大衆が偉大な社会主義の祖国にたいして高度の政治的責任感をいだいており、かならず「公」のこころをなによりも念頭におき、国家の全体的利益から出発して、上述の問題を正しく処理し、文化大革命と生産の両方の勝利をたたかいたることができると信じている。

全市の革命造反派の戦友のみなさん、党上海市委員会が社会の生産の上でつくり出した重大な局面をすみやかに転換させるために、われわれはみなさんにつきのようによびかける。

一、革命造反派の労働者、機関幹部、学生は、毛主席がうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」指示を断固として実行し、文化大革命に積極的に参加するとともに、生産の持場を固守し、「革命に力をいれ、生産をうながす」模範とならなければならない。

二、全国の革命造反派がただちに行動をおこし、各地で革命交流中の上海の労働者、機関幹部、企業体・事業体の従業員、技術見習工などにたいして、ただちに上海に帰り、所属単位の文化大革命をりっぱにおこない、一九六七年度の生産計画を超過完成するよう説得し、動員するようよびかける。

三、これまで各単位の実権派が発行した外地交流証明書は、本日为期して一律に無効とし、各単位が支給した多額の交流費（交通費をのぞく）はすべて、それを支給した実権派が責任をもって回収すること（分割返済も可）。

四、必要な生産費用、賃金支出、文化革命用経費、事務用経費およびその他の正当な経費をのぞいて、各機関、団体、企業体・事業体の流動資金は、本日为期して一律に凍結し、革命造反派、革命的大衆の連合組織が市および各級の財務機関を監督してこれを実行させ、国家の経済に損失をあたえないよう保証すること（大衆の銀行預金はのぞく）。

五、闘争の大方向をそらさないようにするため、賃金の調整、賃金の追加支給、福祉待遇などについては、原則として運動の後期に処理すること（特殊な場合は中央の指示を得てから別に処理する）。

六、学生が労働者・農民と結びつくことは、学生が世界観を改造し、文化大革命をりっぱにやりとげるうえで、かならず通らなければならない道である。一部の実権派は、学生にたいする労働者の不満をあげたて、労働者と学生との結びつきを破壊し、学生にたいして「平和的転化」をおこなうために、こともあろうに、比較的高額の労働賃金を支給しているが、これはまぎれもなく修正主義的なやり方である。本日を期して、一律に支給を禁止する。

七、すべての公共の建物や没収された資本家の家屋は、いずれも全人民的所有制の財産であり、運動の後期に国家が統一的にあん配する。いかなる個人も強引に公共の建物を占拠することは許されず、違反者は公安局の取調べを受け、処分される。およそ居住民を扇動して公共の建物を占拠させたものは、情状のいかんにもとづき、法律によって処分される。すでに占拠した家屋に転居しているものは、一週間以内にもとの住所にもどること。

八、プロレタリアート独裁を強化する。およそ毛主席、林副主席、党中央委員会文化革命小組に反対し、また文化大革命を破壊し、生産を破壊するものは、ただちに公安局が、法律にもとづいて逮捕する。およそ運動期間

中に社会の治安を乱したり、人を殴打し暴行をはたらいたり、他人の財物を強奪・窃盗したりしたものは、ただちにそれを返還しなければならず、同時に、情状のいかんにもとづき、法律によって処分される。爾後の再犯者、あるいは、再三にわたる警戒にもかかわらず犯行を改めないものは、きびしく処罰される。

九、各単位の造反派組織と全市の広範な革命的大衆が上述の各項をただちに実行にうつし、あらゆる宣伝機関を動員して宣伝教育をおこなうよう希望する。

十、党市委員会、公安局に上述の各項を責任をもって実行するよう命ずる。上述の各項に違反したものは、ただちに文化大革命を破壊するものとして取調べを受け、処分される。

上海労働者革命造反派司令部

およびその他三十一の革命的大衆組織

一九六七年一月九日

毛主席へのあいさつの電報

もっとももっとも敬愛する毛主席

わたしたち——永遠にあなたに忠実な上海革命造反派の戦士一同は、わたしたちの偉大な教師、偉大な指導者、偉大な統帥者、偉大な舵手であり、わたしたちの心のなかのもっとももっとも赤い真つ紅の太陽であるあなたに、もっとも崇高なるプロレタリア文化大革命のあいさつをおくりします。

もっとももっとも敬愛する毛主席、あなたがわたしたち上海の革命的各大衆組織の発表した「全上海市の人民に告ぐる書」と「緊急通告」を全国に放送するようみずから決定されたことについて、わたしたちがもっとももっとも熱烈に歓呼をおくっているそのときに、またもあなたの声——中国共産党中央委員会、國務院、党中央委員会軍事委員会、党中央委員会文化革命小組の上海各革命造反派組織にあてた祝電が、北京から伝わってきました。これはわたしたちにたいするあなたの最大の思いやりと最大の支持の声であり、またわたしたちにたいするあなたの最大のはげましと最大のべんたつの声です。わたしたちは歓呼し、高らかに歌います。どれだけの言葉をつくしても、わたしたちのしあわせな気持ちを言いつくすことはできません。わたしたちはただくりかえしこおどりして、毛主席万歳！ 万歳！ 万歳！ と高らかに歓呼するばかりです。

もつとももつとも敬愛する毛主席、あなたは革命のもつとも大切な時にいつも、わたしたちに闘争の大方向をさし示してくれました。あなたは闘争のもつとも先鋭な時にいつも、わたしたちに限りない精神的な力をあたえてくれました。あなたは永遠に熱情をこめて、革命造反派に関心をよせ、支持をあたえています。あなたは永遠にすべての革命的な新生の事物を育てあげ、もり立てています。いま、あなたはまた、わたしたち革命造反派がブルジョア反動路線の新しい反撃に真つ向から痛撃をあたえる激戦のなかで、わたしたちの大方向を認可し、わたしたちの戦闘の任務を確認してくれ、わたしたちがプロレタリア革命派組織の大連合を實行し、すべての革命的勢力と団結して、プロレタリアート独裁の命運、プロレタリア文化大革命の命運、社会主義経済の命運をみずからの手にしっかりとにぎることを支持してくれました。あなたのこの偉大で英明な決定は、かならず全国にわたって全面的にくりひろげる階級闘争の烈火を急速に燃えあがらせることでしよう。反革命的経済主義や、ブルジョア反動路線の代表者が組織した新しい反撃、ブルジョア反動路線の頑固なとりでは、すべてこの天をもごとくす烈火のなかで焼けただれ、悪臭を放ち、灰じんと化すでしょう。

もつとももつとも敬愛する毛主席、あなたはわたしたちに、敵がみずから消滅することはありえず、すすんで歴史の舞台をひきさがすることはありえない、とくりかえし教えています。事実はまだたくその通りです。党上海市委員会のなかの、資本主義の道をあゆむ一握りの実権派と、ブルジョア反動路線を固持しているごく少数の頑固分子は、かれらがもてあそんでいる反革命的経済主義の陰謀がすではあばき出されているにもかかわらず、また、かれらがすでに革命的な大衆の幾重もの包囲のなかで全線にわたって崩壊しはじめているにもかかわらず、依然として、気違いのようなあがきをみせ、あらんかぎりの手を打ってわたしたち上海の革命的造反派の大連合

を切りくずそうとしています。そして、わたしたち各革命的造反組織のなかで分裂をつくり出し、いざこざをおこして、こつそりのがれ去り、息つぎの時間をかせいで、勢いをもりかえそうとしているのです。わたしたちはどんなことがあつてもかれらの陰謀を実現させません。わたしたちはかならず、「余勢をかって逃げ回る敵を追いつめるべきであつて、虚名を得ようとして霸王項羽のまねをしてはならない」というあなたの教えにしたがい、こぞつて行動をおこし、おぼれた犬をあくまで追いつめ、たたきのめし、それをさんざんな目にあわせ、永遠にたちあがれないようにします。わたしたちはかならず、あなたのうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」という正しい方針を断固としてつらぬき、反革命的経済主義の悪影響を徹底的に一掃します。わたしたちはかならずあなたの期待にこたえ、かならず毛沢東思想の大きな旗のもとに、革命的造反派をいちだんと連合させ、大衆の大多数を団結させて、上海の文化大革命および生産の指導権をしっかりと手ににぎり、上海地区のプロレタリア文化大革命が、あなたに代表されるプロレタリア革命路線に沿って勝利のうちに前進するようにさせます。

わたしたちのもつとももつとも敬愛する偉大な指導者毛主席の長寿を祈ります。

上海および各地の上海駐在革命造反組織の、中央からの祝電

慶祝、ブルジョア反動路線の新たな反撃徹底的粉砕総決起大会

一九六七年一月十二日

経済主義に反対し、

ブルジョア反動路線の新たな反撃を粉砕しよう

『人民日報』

「紅旗」

社説

われわれの偉大な指導者毛主席が、上海の各革命的大衆組織の発表した「全上海市の人民に告ぐる書」と「緊急通告」を全国に放送するようみずから決定したことは、大きな歴史的意義をもつ出来ごとである。この大きな出来ごとは、わが国のプロレタリア文化大革命が新しい段階にはいったことを示すものである。

この新しい段階の主要な特徴はつぎの通りである。

毛主席に代表されるプロレタリア革命路線が日とともに広範な大衆に掌握されつつある。ブルジョア反動路線が盤踞する頑固なとりでが一つまた一つと奪いかえされつつある。

革命的な労働運動、農民運動、学生運動、文化の各分野と党・政府機関の革命的な大衆運動がいま連合して、はばむことのできない革命の奔流となり、ブルジョア反動路線にたいして全面的な総攻撃をくりひろげている。

プロレタリア革命造反派の勢力は発展し強大になりつつある。かれらは闘争のなかでいちだんと毛沢東思想で武装し、闘争の大方向をしっかりとつかみ、たえず闘争芸術をたかめて、プロレタリア文化大革命の中核的勢力となつていく。

プロレタリア革命造反派が中核となつて、大衆の大多数を結集しつつある。毛主席をはじめとする党中央の指導のもとに、革命的大衆はいまプロレタリア文化大革命の命運を自分の手ににぎり、闘争、批判、改革の命運を自分の手ににぎり、生産と仕事の命運を自分の手ににぎり、プロレタリアート独裁と社会主義国家の命運を自分の手ににぎりつつある。

このはばむことのできない革命の奔流の衝撃をうけて、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派、ブルジョア反動路線を固持する極少数の頑固分子は、敗退に敗退をかさねている。かれらの反革命の凶悪な正体はすでにあばき出され、またあばき出されつつある。かれらは革命的大衆の幾重もの包囲におちいり、全線にわたって崩壊しはじめていく。

しかし、これらの反動的なやからは、自分からすすんで武器をさしだし、投降するであろうか。自分からすすんで歴史の舞台を引きさがるであろうか。いや、けつしてそんなことはありえない。歴史上のすべての反動分子と同じように、かれらはけつして自分からすすんで武器をさしだし、投降するようなことはなく、けつして自分からすすんで歴史の舞台を引きさがるようなことはない。

毛主席が、われわれに教えているように、

「敵がみずから消滅することはありえない。中国の反動派にせよ、中国におけるアメリカ帝国主義の侵略勢力にせよ、自分からすすんで歴史の舞台をひきさがることはありえない。」

「すべて反動的なものは、倒さなにかぎり、倒れはしない。これも掃除とおなじで、ほうきがとどかなければ、こみはやはりひとりでに逃げはしない。」

わが国のプロレタリア文化大革命の発展の現実、毛主席のこのすぐれた論断をあらためて立証している。革命的戦士は、とりでを一つ奪取することに、階級敵の狂気じみた反抗にあうものである。革命が一步前進することに、敵は新しい手管をもてあそび、かれらのあらゆるお家芸をもち出してくるものである。かれらはつねに一つの計略が失敗すると新たな計略を考え出す。強硬策がだめなら柔軟な手口に出、「武」がだめなら「文」でくるなど、硬軟両様、文武併用でやってくる。かれらの十八番は赤旗をおしたてて赤旗に反対し、大衆をそのかして大衆とたたかわせることである。かれらはまた、つねにずるがしこくも党中央と毛主席がうち出した革命的スローガンを利用し、それをわい曲して、自分の反革命の政治目的に奉仕させる。現在、かれらはきわめて「左」翼的なポーズをとり、白々しくも「ブルジョア反動路線反対」の旗をふりかざして、一部の大衆をまどわし、あざむき、黒白を転倒させ、目標をそらし、闘争のほこ先をプロレタリア革命路線にむけさせ、プロレタリア革命司令部にむけさせ、革命の大衆にむけさせており、これによつてかれら自身をまもり、ブルジョア反動路線をまもり、資本主義と修正主義の旧秩序をまもろうとしている。

現在、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派、ブルジョア反動路線を固持する極少数の頑固分子は、社会のブルジョア分子、投機分子、地主分子、富農分子、反革命分子、悪質分子、右派分子らとたがいに結託し、経済主義で大衆をあざむき、大衆をあおりたてて生産を破壊し、財政・金融を破壊し、プロレタリア文化大革命を破壊し、偉大な、光栄ある、正しい中国共産党にたいして闘争をすすめ、われわれのプロレタリアート独裁の社会主義国家にたいして闘争をすすめている。

上海労働者革命造反総司令部など革命の大衆組織の「緊急通告」は、上海地区の反動分子の大陰謀を、生々し

く徹底的に暴露している。この大陰謀とは、経済的福祉の「糖衣砲弾」で一部の大衆を誘惑することである。かれらはほしいままに国家の財産を濫費して、勝手に賃金や福祉金を増額し、みだりに各種の経費や物資を支給し、また大衆をそのかして公共の建物を強引に占拠させ、私有化させている。かれらは武闘をあおりたて、事件をひきおこさせ、一部の労働者をそのかして生産の持場を離れさせている。そのため、一部の工場の操業は停止し、鉄道輸送は中断し、公路交通は渋滞し、さらには港灣要員がそのかされて作業を停止したりしている。鉄道部門の一部の責任者もこのようなことをやっている。かれらは、鉄道輸送を中断させることによつて、プロレタリア文化大革命を破壊しようとしてくわだてている。これらの人びとは自分ではうまくやっていると考えているが、実際には、それは石をもちあげて自分の足をうつことなのである。かれらが動きまわれば動きまわるほど、ますますその反革命修正主義の正体を暴露し、自分の徹底的な破滅のために条件をつくり出しているのである。

これらのやからがもてあそんでいる経済主義の手練手管は、革命の大衆にとつては、ひじょうによい反面教材である。それは広範な大衆に、経済主義とはどんなしろものかを認識させ、それを徹底的にあばき出し、それのうち勝たなければならぬことを認識させている。

こうした経済主義とはどんなしろものであろうか。

こうした経済主義は、経済的買収の手段により、少数の立ちおくれた大衆の心理に迎合し、大衆の革命的意志をむしばみ、大衆の政治闘争を経済主義の邪道に引きこみ、かれらが国家の利益、集団の利益、長期の利益を顧みず、ひたすら個人の一時的な利益だけを追求するようにさせるものである。そのねらいはプロレタリア文化大

革命を圧殺し、プロレタリアート独裁と社会主義制度を瓦解させることにある。

こうした経済主義は社会の生産を破壊し、国民経済を破壊し、社会主義的所有制を破壊するものである。それは資本主義の自然発生的傾向を提唱し、修正主義の物質的刺激を提唱し、社会主義の経済的土台を瓦解させようとするものである。

こうした経済主義はマルクス・レーニン主義に反し、毛沢東思想に反するものであり、徹頭徹尾の反革命修正主義のしるものである。これは旧修正主義と現代修正主義のゴミだから拾ってきたガラクタである。こうした経済主義は、資本主義制度のもとでは、資本主義の反動的支配をまもり、プロレタリア革命に反対する道具であり、社会主義制度のもとでは、いっそう反動的な性格をそなえ、反革命的な資本主義復活の道具である。

要するに、こうした経済主義は、ブルジョアジーの自然発生的性をもってプロレタリアートの革命的自覚性にとって代わらせ、ブルジョアジーの極端な民主化をもってプロレタリアートの民主集中制にとって代わらせ、プロレタリアートの組織性、規律性にとって代わらせ、ブルジョアジーの反動的な不法手段をもってプロレタリアート独裁にとって代わらせ、プロレタリアート独裁下の大民主にとって代わらせ、資本主義的所有制をもって社会主義的所有制にとって代わらせようとするものである。それはプロレタリア革命路線にたいするブルジョア反動路線の大反撃の新しい形態である。

すべての革命的大衆、すべての革命的組織はみな、警戒心を百倍にもたかめ、階級敵がもてあそぶ経済主義の陰謀・奸計を見破り、ブルジョア反動路線の新しい反撃を徹底的に粉碎して、プロレタリア文化大革命を最後までおしすすめなければならぬ。

上海市の革命的大衆組織の発した「緊急通告」は、毛主席に代表されるプロレタリア革命路線の偉大な赤旗を高くかかげ、毛主席のうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」という正しい方針を断固つらぬき、反革命的経済主義——反革命修正主義とたたかうっぱな手本を示してくれた。

中国共産党中央委員会、國務院、党中央委員会軍事委員会、党中央委員会文化革命小組は「上海市の各革命造反組織にあてた祝電」のなかで、全国の党、政府、軍隊、民間各界に、また全国の労働者、農民、革命的學生、革命的知識人、革命的幹部に、上海市の革命造反派の経験を学び、一致して行動をおこし、ブルジョア反動路線の新しい反撃を撃退して、プロレタリア文化大革命を毛主席に代表されるプロレタリア革命路線に沿って勝利のうちに前進させるよう呼びかけている。この呼びかけは必然的に全国の労働者階級、全国の革命的人民にたいして偉大な激励の役割を果たすであらう。

経済主義を徹底的に粉碎するため、すべてのプロレタリア革命派は上海市の革命造反派のように、毛沢東思想の大きな旗のもとに、いっそう連合し、文化大革命と生産の指導権を自分の手にしっかりとにぎらなければならない。

われわれは一時だまされている大衆にたいして、辛抱強く政治・思想工作をおこなわなければならない。かれらの圧倒的多数は革命を求めているということを信じなければならない。かれらは、いったん事実の真相を知れば、原則にかかわる是非をはっきりみきわめて、毛主席に代表されるプロレタリア革命路線の側に立つようになるのである。

当面の全面的な階級闘争は、ブルジョアジーとその代理人によってひきおこされたものである。われわれはプ

ルジョア反動路線をかたくなに固持しているものに警告する。崖っぷちですみやかに馬を引きとめよ、党と人民に功をたてて罪をつぐなう機会はまだ残されている、と。もし革命的人民に投降しないならば、かれらは自滅するだけである。

労働者階級は団結しよう！

労働者階級は貧農・下層中農およびその他の勤労者と団結しよう！

すべての勤労者は革命的學生、革命的知識人、革命的幹部と団結しよう！

各民族人民は団結しよう！

全国にわたって全面的な階級闘争をくりひろげ、

ブルジョア反動路線の新しい反撃を徹底的に粉碎し、

プロレタリア文化大革命を最後までおしすすめよう！

偉大な教師、偉大な指導者、偉大な統帥者、偉大な舵手毛主席万歳！

(一九六七年一月十二日)

プロレタリア革命派は連合しよう

『紅旗』評論員

「金猴千鈞の棒を奮い起こして、玉宇万里の埃を澄清めたり。」(毛主席の詩「七律」第三十四首)郭沫若同志に和す』の一節——訳注)

光栄ある上海の労働者階級は、毛主席に代表されるプロレタリア革命路線にみちびかれて、百万の革命的造反の大軍を結成した。かれらは他の革命的組織と連合して、ブルジョア反動路線の新たな反撃に真つ向から痛撃をくわえ、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派の手中から権力を奪取し、プロレタリア文化大革命の新しい秩序をうちたてた。その破竹のような勢いは、なにももはばみえない鋭さをもっており、かれらはいま、勝利に乗じて追撃にうつり、歴史の車輪の前進をはばむ塵あくたを一扫している。

上海の労働者階級、その他の革命的大衆、革命的幹部のこの革命的行動は、わが国のプロレタリア文化大革命が新しい転換点にたつたことを示すものであり、また、わが国のプロレタリア文化大革命が新しい段階にふみこんだことを示すものである。これは、毛沢東思想の新たな、偉大な勝利である。

上海の労働者階級、その他の革命的大衆、革命的幹部が提起した革命的方針とそれとつた革命的行動は、全国に手本を示し、プロレタリア文化大革命にきわめて貴重な新しい経験を提供した。

かれらの経験は多方面にわたっている。これらの経験を一つに集約してみれば、それは、プロタリア革命派が連合して、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派から権力を奪取し、上海市の政治、経済、文化の大権を、自己の手中にしっかりと掌握したことである。

マルクス・レーニン主義、毛沢東思想はわれわれに、革命の根本問題は権力の問題である、と教えている。プロレタリア文化大革命の中心任務は、とどのつまり、プロレタリアートが資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派の手中から権力を奪取る闘争である。これは現段階におけるわが国の階級闘争の焦点であり、社会主義と資本主義の二つの道の闘争の集中的なあらわれである。

一九六六年六月一日、われわれの偉大な指導者毛主席が、北京大学の全国最初のマルクス・レーニン主義的大字報の放送をみずから決定したことは、ほかでもなく、北京大学のプロレタリア革命派が、一大学の範囲で、陸平反党グループの手中から権力を奪取る闘争を支持するものであった。これは、偉大な戦略的措置であり、この措置が全国にわたってプロレタリア文化大革命のすさまじい烈火を燃えあがらせたのである。

いま、われわれの偉大な指導者毛主席は、上海市の各革命的大衆組織が発表した「全上海市の人民に告ぐる書」と「緊急通告」を放送することをみずから決定し、上海の労働者階級がその他の革命的大衆、革命的幹部と連合して、一都市の範囲で、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派、ブルジョア反動路線を固持する極少数の頑固分子の手中から権力を奪取る闘争を支持した。これは、新しい情勢のもとでとられたいま一つの偉大な戦略的措置であり、この措置は、全国のプロレタリア文化大革命をおしすすめて、新たな飛躍をとげさせるであらう。

資本主義の道をあゆむ党内の実権派はほんの一握りにすぎないが、かれらが巣くっている地区や単位では、程度の差こそあれ、かれらはいまなお党権、政権、財権をにぎっている。かれらはずねに、かれらの手中にあるこれらの権力を利用して、大衆に打撃をくわえ、プロレタリア文化大革命を破壊している。

では、この一握りの者が、どのようにかれらの手中にあるこれらの権力を利用して、プロレタリア文化大革命を破壊しているのだろうか。

この一握りの者は、かれらの手中にある党権を利用して、一部の幹部や党員、共産主義青年団員をだまし、ごまかし、おさえつけている。かれらは、毛沢東思想で武装したわが党のきわめて厳格なプロレタリアートの規律を瓦解させ、ブルジョアジーにうち勝つために必要なプロレタリアートの規律をばらばらにしてしまおうとしている。かれらはわが党の規律を、ブルジョアジーの規律にゆがめ、反党・反社会主義・反毛沢東思想の「規律」、毛主席に代表されるプロレタリア革命路線に対抗する「規律」にゆがめて大衆をおさえつけ、革命に反対する呪文に変えている。かれらに反対するものはだれであろうと、「反党」分子にされてしまうのである。

この一握りの者は、かれらの手中にある部門や地区の政権の一部を利用して、かれらの力のおよぶ範囲で、ブルジョア独裁をおこない、革命的大衆を弾圧している。かれらに反対して革命に立ちあがったものは、だれであろうと「反革命分子」にし、ひいては、解職、監禁までおこなっている。かれらは大衆をそそのかして、大衆とたたかわせ、「プロレタリアート独裁をまもれ」というスローガンを歪曲、利用して、一部の大衆をだまし、「紅色政権保衛軍」などといった御用団体をつくって、かれら自身をまもらせている。

この一握りの者は、かれらの手中にある財権を利用して、かれらにだまされている一部の大衆をまるめ込み、

かれらをまもらせている。かれらはまた、金銭で買収するという手段を用いて、革命的な大衆をむしばんでいる。かれらはさまざまな経済的手段を用いて、一部の大衆をひたすら個人的な、一時的な利益だけを追求する経済主義の邪道にひっぱり込もうとくわだてている。かれらは賃金や福祉に関する以前の制度のなかの一部のあやまった措置を復活させようとしているばかりでなく、それを拡大しようとしている。かれらは小切手を乱発し、物資をみだりに支給し、国家の財物を気まよくばらまいて、人心をとらえ、生産を破壊し、財政・金融を破壊し、交通・運輸を破壊しようとするにたくらんでいる。かれらは悪らつにも「矛盾の解決を上級におしつけ」ている。これはいま、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派が、瀕死のあがきをしているあらわれである。これはいま、ブルジョア反動路線が反撃をおこなっている新しい形態である。

資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派は、資本主義、修正主義のふるいものについて、あれもまもり、これもまもっているが、つきつめていえば、自分自身の権力をまもっているにほかならないのである。かれらが革命的大衆の圧力を前にして、ああしたニセの「譲歩」をやったり、こうしたニセの「譲歩」をやったりすることはありうる。しかし、かれらがやるあれこれの「譲歩」はみな、われわれのプロレタリアート独裁に打撃をあたえようとするものであり、大衆をおさえつけるかれらの権力を保持しようとするものである。かれらは権力の問題になると、どんな権力でもかならず争い、絶対に譲歩しない。かれらは自分たちの権力保持の目的を達成するために、さまざまな手段を用いて、われわれの社会主義の国民経済生活を攪乱しようとするにたくらんでいる。

資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派にたいするわれわれの闘争のもっとも根本的なことは、かれらから権力を奪取することである。かれらの権力を奪いとり、かれらにたいして独裁をおこなってこそ、かれらをや

ち倒し、鼻つまみにし、たたきつぶすことができるのである。

毛主席がわれわれに教えているように、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派の手中から権力を奪取することは、プロレタリアート独裁の条件下における、一つの階級が他の階級をくつがえす革命、すなわち、プロレタリアートがブルジョアジーをほろぼす革命である。

プロレタリア革命派と資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派との闘争は、するどく、複雑で、曲りくねったものである。反革命修正主義分子が巣くっているとりでは、それを一つ一つ奪いとつていかなければならない。そして、プロレタリアートが奪いかえした陣地もまた、一つ一つ固めていかなければならない。

われわれはさすがにこい敵にたいして、かならず警戒心をたかめなければならない。かれらもまた、「革命」の旗を偽りにかかげて、プロレタリアートから権力を奪いとろうとしている。かれらはデマをでっちあげ、挑発・離間をはかり、黒白を転倒させ、是非を混同させ、大衆を扇動し、闘争目標をそらせて、攻撃のほこ先を革命派にむけ、プロレタリアート独裁にむけ、プロレタリアートの革命司令部にむけることに手慣れてゐる。すべての革命的な同志はみな毛主席の教えにしたがい、目をよくみひらいて、敵味方をはつきりと区別し、原則にかかわる是非の問題をはつきりと見きわめなければならない。背後であやしげな風を吹かせ、よこしまな火をともし、ほこ先をプロレタリアート独裁にむけ、プロレタリアートの革命司令部にむけている手合いを断固として、一人ひとりあばき出して、かれらをうち倒さなければならない。

上海の労働者階級とその他の革命的大衆、革命的幹部の偉大な貢献は、かれらが毛主席に代表されるプロレタリア革命路線の側に確固として立ち、なにもものをも恐れることなく、ブルジョア反動路線の新たな反攻にたいし

て大反撃をおこない、プロレタリアート独裁の条件下で、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派の手中から権力を奪取するという経験をつくりだしたことであり、かれらが正しい方針、政策、組織形態および闘争方法を提起したことである。

これこそ、全国の党、政府、軍隊、民間などの各界が学ぶに値するもつとも主要なものであり、全国の労働者、農民、革命的學生、革命的知識人、革命的幹部が学ぶに値するもつとも主要なものである。

上海の大革命は、労働者階級の指導的役割と創意性および労働者階級の革命的な組織性、規律性を具体的にあらわしたものであり、プロレタリアート独裁下の大民主を発展させたものである。

上海の経験が立証しているように、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派の手中から権力を奪いとり、プロレタリアート独裁を強化してこそ、プロレタリアートの大民主を保障することができるのである。

上海の経験が立証しているように、プロレタリアート独裁下の大民主は、けっして極端な民主化でもなければ、小団体主義でもない。毛沢東思想の旗のもとで民主集中制を實行し、プロレタリア革命派の大連合を實行してこそ、プロレタリアート独裁下の大民主を実現することができ、力を集中してりつぱにたたかうことができ、革命の新秩序をうち立てることができるのである。

上海の経験が立証しているように、われわれは毛主席を代表とする党中央の「革命に力をいれ、生産をうながす」方針をしっかりと把握しなければならず、さまざまなブルジョアジーの修正主義的経済主義、無政府主義、自由化などにたいして、断固とした妥協のないたたかいをすすめる、社会主義の大方向を堅持し、社会主義的所有制をまもらなければならない。これこそプロレタリアート独裁下の大民主である。

上海の革命的な大衆がプロレタリアート独裁下の大民主を實行する目的はきわめてはっきりしている。それは、ほかでもなく、広範な大衆を立ちあがらせて、資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派と社会の妖怪変化をうち倒し、社会主義の政治、経済、文化の事業をまもり、発展させることである。

中国共産党中央委員会、國務院、中国共産党中央委員会軍事委員会、中国共産党中央委員会文化革命小組の上海市各革命造反組織にあてた祝電は、「あなたがたは、プロレタリア革命派組織の大連合を實行して、すべての革命的勢力を結集する核心となり、プロレタリアート独裁の命運、プロレタリア文化大革命の命運、社会主義経済の命運を、みずからの手にしっかりとにぎっている」とのべている。これは、上海のプロレタリア革命派にたいする崇高な評価であり、また、全国の革命的な人民に発せられた偉大な呼びかけでもある。

ブルジョア反動路線の新たな反撃は、これら一握りの反動的なやからの強大さを物語るものではなく、一種のヒステリーの発作にすぎないのである。このような発作は、まぎれもなく、かれらが今にもくずれさううとしていることを示している。

われわれのプロレタリアート独裁は強固なものである。われわれには、毛主席に、また、人民にかぎらない忠誠心をいだけ強大な人民解放軍がある。われわれには、毛沢東思想で武装したなん億もの人民大衆がある。これらはいかなる敵をもうち負かすに足るもつとも偉大な勢力である。

われわれは、「敵の力を過大に評価し、人民の力を過小に評価するあらゆる見方は誤りである」という毛主席の教えを銘記しなければならない。

われわれの前には、すばらしい情勢がくりひろげられており、光明がみちみちている。われわれは、「敵はま

もなく消滅しようとしており、味方はまもなく勝利しようとしている実質」を見てとらなければならない。われわれは上海の革命的大衆のように、勇敢に、一握りのブルジョアジーの代理人の挑戦を撃退しなければならない。われわれは敢然とたたかい、巧みにたたかい、敢然と勝利し、巧みに勝利しなければならない。

プロレタリア革命派は連合して、広範な大衆を結集し、偉大な統帥者毛主席の指導のもとで、全国にわたって全面的な階級闘争をくりひろげよう！

毛主席のうち出した「革命に力をいれ、生産をうながす」方針を断固実行しよう！

ブルジョア反動路線の新たな反撃を粉碎しよう！

ブルジョアジーの経済主義を粉碎しよう！

資本主義の道をあゆむ党内の一握りの実権派から断固として権力を奪いとろう！

プロレタリアート独裁万歳！

無敵の毛沢東思想万歳！

(一九六七年『紅旗』第二号)

中国のプロレタリア文化大革命 (第十集)

1967年 初版発行

定価 40円

出版者 外文出版社
(北京阜成門外百万莊)

発行者 中国国際書店
(北京 P. O. Box 399)

编号: (日)3050-1633

3-J-804P
00027

既刊図書案内

★毛沢東著作★

毛主席語録

赤色ビニール表紙

中国社会各階級の分析

新民主主義論

延安の文学・芸術座談会における講話

アメリカの記者アンナ・ルイズ・ストロングとの談話

毛沢東同志は論じている——

帝國主義といっさいの反動派はハリコの虎である

「人民に奉仕する」「ベチューンを記念する」「愚公、

山を移す」

★重要決定、理論論文★

中国共産党中央委員会の

プロレタリア文化大革命についての決定

中国共産党第八期中央委員会第十一回総会の公報

国際共産主義運動の総路線についての論戦

目次内容

国際共産主義運動の総路線についての提案

ソ連共産党指導部とわれわれとの意見の相違の由来と発展

340 30 30

40 40

30 40 60 30 150

スターリン問題について

ユーゴスラビアは社会主義国か

新民主主義の弁護人

戦争と平和の問題での二つの路線

根本的に対立している二つの平和共存政策

ソ連共産党指導部は現代最大の分裂主義者である

プロレタリア革命とフルシチョフ修正主義

フルシチョフのエセ共産主義とその世界史的教訓

フルシチョフはなぜ退陣したか

付録

ソ連共産党中央委員会が中国共産党中央委員会

にあてた書簡

ソ連共産党中央委員会がソ連各級党组织と全共産党員

にあてた書簡

人民戦争の勝利万歳

林彪

——中国人民の抗日戦争勝利二十周年を記念して

目次内容

抗日戦争の時期における主要な矛盾と党の路線

統一戦線の路線と政策を正しく実行する

農民に依拠し、農村根拠地を樹立する

新しい型の人民の軍隊を建設する

人民戦争の戦略・戦術を実行する

40

自力更生の方針を堅持する
毛沢東同志の人民戦争にかんする理論のもつ国際的意義
人民戦争によってアメリカ帝国主義とその手先のうち勝つ
フルンチョフ修正主義は人民戦争の裏切り者である

★時事問題★

中国のプロレタリア文化大革命 第一集、第九集
全国は毛沢東思想の

大きな学校にならなければならぬ

プロレタリアート独裁と

プロレタリア文化大革命 王力 賈一学 李鑫

毛沢東思想の大道を前進しよう

——中華人民共和国成立十七周年を祝う

毛主席にしたがって大きな嵐のなかを前進しよう

★美術作品選集、写真集★

ベトナム人民はかならず勝利する！

アメリカ侵略者はかならず敗北する！

——ベトナム人民の抗米闘争を支援する中国美術家の
美術作品選集

200

30

40 30

30

ベトナム人民はかならず勝利する！
アメリカ侵略者はかならず敗北する！
——第四集—— (写真集)

近刊預告

★毛沢東著作★

毛沢東著作選

本書は、日本の広範な読者の毛沢東著作学習の必要に
こたえて、毛沢東著作選読編集委員会が中国共産党中
央委員会毛沢東選集出版委員会の指導のもとに編集し
た『毛沢東著作選読(甲種本)』(一九六五年四月第
二版)を完訳したものである。三十九篇の論文がおさ
められている。

全世界の人民は団結して、アメリカ侵略者と

そのすべての手先をうち破ろう

——アメリカ黒人、ベトナム南部人民、パナマ人民、日本
人民、コンゴ(レ)人民、ドミニカ人民の反米正義の
闘争を支持する声明と談話

毛沢東の四篇の哲学論文

目次内容

実践論

矛盾論

人民内部の矛盾を正しく処理する問題について
人間の正しい思想はどこからくるのか

